

第十七回

熊本城（熊本県熊本市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

熊本市賞

淋しさや拙^{せつ}守りたる寒桜

熊本県熊本市 角田 光明

投句総数 二一 句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

奈良・斑鳩町賞一句

み仏のみ手に秋思の溢るるよ

福岡県福岡市 西 美知子

特選三句

悴む手お持ち給はず阿修羅像
かじか

奈良県生駒郡 内田 良平

柿落葉踏むいかるがの音させて

奈良県北葛城郡 荻野 鷹生

夢殿の宝珠ほうじゆの空に赤とんぼ

東京都東久留米市 関沢 由紀子

投句総数 一一三 句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

子規はいく賞三句

セピア色のハーンの写真花八つ手

愛知県岡崎市 江西 淑江

鴟^{もずたけ}猛る雑居の房の真暗がり

愛知県豊田市 小田中 雄子

子よかけ上がれ立冬の偉人坂

愛知県尾張旭市 後藤 邦代

特選三句

薔薇窓のステンドグラス日脚伸ぶ

静岡県浜松市 加藤 やえ子

飯の世の鉄道渡る十三夜

愛知県春日井市 野田 公雄

どんぐりや遠い昔のたまてばこ

愛知県瀬戸市 東山 益子

投句総数 一〇五 句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

子規庵（東京都台東区）

「花信」

主宰

福谷

俊子

選

特選三句

芙蓉の実固く結びし子規の庭

栃木県鹿沼市

高島

文江

破蓮の景の思はぬ明るさよ

栃木県鹿沼市

田原

桂子

終焉の間を暗うせり糸瓜棚

大阪府阪南市

楽満

永子

投句総数

七〇句

開函日

平成二十七年一月三十一日

第十七回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

ゼット旗を高く掲げし冬日和

群馬県伊勢崎市 天野 幸尖

初春や三笠も湖も静かなり

東京都調布市 宇都宮 りつ子

たくさんの菊沈みたるレイテ沖

東京都大田区 蔵方 大輔

投句総数 二三 句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選句

沈みゆく艦隊望む夕映えと

北海道帯広市 府川 洋史

投句総数 三二句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

日脚伸ぶ見知らぬ町の駅遠し

東京都文京区 佐藤 由美

粉雪の降りては消ゆる一人の夜

東京都北区 廣内 望

梅香る漱石山房坂の下

埼玉県越谷市 屋内 修一

投句総数 八八句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

東松山市（埼玉県東松山市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

ひと知れず逝きたもうなり初時雨

埼玉県東松山市 阿部 博子

雲疾し雪間に一つ風化仏

埼玉県東松山市 牧野 和慶

茶の花の咲きし心のあはひかな

埼玉県東松山市 山田 和信

投句総数 一八句

開函日 平成二十七年一月三十一日

第十七回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

城内の静けさせまる雪景色

福島県福島市 熊谷 トモ子

城垣をキャンバスにして蔦紅葉

茨城県土浦市 西 多恵子

荒城を染め直したる春の雪

東京都杉並区 レイノルズ 真代

投句総数 四五句

開函日 平成二十七年一月三十一日